

1/31伊勢湾流域圏の再生シンポジウム 参加者アンケート

本日はご参加ありがとうございました。今回のシンポジウムについてご意見・ご感想をお聞かせください。択一設問については、該当の数字に○をつけてください。(裏面も利用ください。)

1. シンポジウム「伊勢湾流域圏の再生シンポジウム」の全体についてどうでしたか。

1. 良かった 2. まあまあ 3. あまり良くなかった
(ご感想・印象に残ったこと・ご意見など)

2. 講演などについてご感想・印象に残ったこと・ご意見をお聞かせ下さい。

- ① 基調報告(高山進)
② 講演「伊勢湾の環境の今」(石原義剛)
③ 報告「伊勢湾の流れと答志島の漂着ごみ」(千葉賢)
④ 報告「ウミガメが上るハマづくり」(森一知)
⑤ 報告「木曾三川の魚たちと伊勢湾」(向井貴彦)

3. 今後の私たちのすべきことについて、ご提案・ご意見がありましたら、お聞かせください。

*あなたは、この集会を何で知りましたか。

- 1 主催団体の機関誌など 2 ちらし 3 新聞記事・ラジオなど 4 知人から
5 HP 6 その他

*あなたのお住まいはどちらですか。(できれば詳しく)

- 1 三重県() 2 岐阜県() 3 愛知県()
4 その他()

*あなたの年齢

- 1 20歳代以下 2 30歳代 3 40歳代 4 50歳代 5 60歳代 6 70歳以上

*あなたの性別

- 1 男 2 女

差しつかえなければ、お名前、ご住所、団体をご記入ください。

(氏名) (住所) 〒 -

(連絡先) 電話番号・メールアドレスなど

ご協力をありがとうございました。

2016年1月31日 伊勢湾流域圏の再生シンポジウム
参加者アンケート集計結果

(42人から回答 参加者は約120~130人)

1. シンポジウム「伊勢湾流域圏の再生シンポジウム」の全体についてどうでしたか。

1.良かった 31 2.まあまあ 6 3.あまり良くなかった 1
(無回答 4)

(ご感想・印象に残ったこと・ご意見など)

- ・伊勢湾の歴史についてとても勉強になりました。(30歳以下)
- ・多方面からの専門家の意見が聞けて、いい取り組みだと思った。(30代)
- ・色々複雑にからみあっているのだから、皆で協力しなくちゃと思いました。(30代)
- ・様々な立場や角度からの報告と6者による討論で大変学ぶところが多い機会となった。(30代)
- ・「豊かさ」の捉え方、やはりどこかで道を誤ってしまったのでしょうか。石原さん、すてきでした！(40代)
- ・行政の方の参加があればいい。(40代)
- ・伊勢湾流域としては、3県1市の協力・協働が重要だと思う。(40代)
- ・河口堰の影響の話をもっと聞きたかった。(40代)
- ・場所も立場も色々異なる人が、流域圏という一つの環境の中で共に知恵を出し合って、伊勢湾流域圏の恵を受け続けられるようにするべきだと思います。(40代)
- ・石原先生、カメのことにふれていただいてありがとうございます。アカウミガメは昔から伊勢湾とその浜辺を利用しているわけですね。夏にゴミが少ない時に産卵脱出するのは理にかなっていると思いました。東海豪雨の時に津市の白塚の海岸掃除をしていた時「長良川漁業組合」と書いてあるゴミがあり、それからずっと気にしています。微力な私ですが無力ではないと思っています。これからもやっけて行こうと思っています。本日はありがとうございます。(50代)
- ・満席で良かった。若い人が多くてびっくりした。(50代)
- ・会社の排水がいなべ川経由で伊勢湾に流入しています。きれいな伊勢湾になるように協力したいと思っています。(60代)
- ・伊勢湾の水の総量の4割強が河川から流入している。「伊勢湾」を考える上でもっと川を考えたい。上流部のダムもさることながら感潮域をもっと考えたい。(60代)
- ・発言される方、聴講参加されるみなさんの真摯な姿勢に打たれた。(70歳以上)
- ・私たちの意識を変えること、意見を主張することが大切だと感じました。現在環境保全活動していますが、続けて行くことが大切だと思っています。成果はすぐには出ないと思いますが。(70歳以上)
- ・たいへん面白かった。豊かな半日をすごせました。(70歳以上)
- ・お一人ずつの時間が限られていて、話が早くて、ついて行くのが大変でした。(記入なし)

2. 講演などについてご感想・印象に残ったこと・ご意見をお聞かせ下さい。

① 基調報告（高山進）

- ・今日の主旨が分りやすかった。（30歳以下）
- ・難しかった。（30歳以下）
- ・藤前干潟以外にも伊勢湾の埋め立てが中止されていることや、保全が図られていても不十分であることなど興味深かった。（30代）
- ・「アセスメント」が印象に残った。やり直せば何とかなるという希望も感じた。（30代）
- ・本日のベースになるお話をコンパクトにしてくださいました。伊勢湾流域圏の20年をまとめ、全体を把握することができました。（40代）
- ・長良川河口堰の問題が伊勢湾の方向性を示すのでは？（40代）
- ・話が飛んで良く分らなかった。（もう少しスライド内のことを説明して欲しかった）（40代）
- ・高山氏、向井氏が言う長良川の統合政策とかをもっと聞きたかった。抜本的取組みは難しいとは思いますが、解決策が良く分らない。（40代）
- ・流域圏の環境を良くするためには、川は川・海は海・山は山と個別に考えていても駄目で、広く面的に繋がっているものをどう守っていくのがいいか考えさせられました。（40代）
- ・生物多様性について上辺だけの政策で終わらせないことの重要性を再認識した。（50代）
- ・「生態系」の価値を高める&発信することについて私たちも同じ目的を掲げて活動していきたいと思っています。今後様々にご教示頂けると幸いです。（50代）
- ・知らないことが多く、来て良かったと思います。進歩したことも多いが、最後に石原さんがおっしゃったように、根本的な考えを変えるしかないと思います。（50代）
- ・環境アセスメントについて考えさせられました。（60代）
- ・省庁タテ割事業計画がいまだに、何とかしたい。（60代）
- ・壁をこわすあらゆる階層の取組みを求められる気持ちがよく伝わった。（70歳以上）
- ・①から⑤までどの話も Good!（70歳以上）

② 講演「伊勢湾の環境の今」（石原義剛）

- ・とても勉強になった（30歳以下）
- ・伊勢湾の漁場がここまで荒れていることは知らなかった。（30代）
- ・四日市喘息より先に魚に影響が出た、というのがリアルで黒い歴史だなあと思ったけれど、漁師さんががんばった話がよかった。（30代）
- ・午前中に見てきた「環境と公害未来館」の展示と考え合わせて、開発や工業・経済に偏り過ぎることの恐ろしさを改めて実感した。（30代）
- ・伊勢湾の歴史と環境改善の対策は良い方向にむかっていないシビアなお話を、優しくおだやかにしてくださいました。もっと聞いてみたい。（40歳代）
- ・改めて川・海のことを考えるきっかけになりました。ありがとうございました。（40代）
- ・伊勢湾について何も知らないことに気がきました。（40代）
- ・海だけでなく、環境問題として全体的に考えるべきだと思った。（40代）
- ・実体験に基づいていて分りやすかった。（40代）
- ・かつては伊勢湾からたくさんの恩恵を受けていたのに、人間の活動で回復がむずかしい程損なわれてしまうものだったということを感じた。（40代）
- ・本当の意味で成果にそっていないことの問題があることを再認識した。（50代）
- ・「貧酸素」という伊勢湾の問題を初めて知りました。私たち市民が「消費者」だけにならない

社会、経済成長が社会を良くする唯一の方法ではないことをどう皆で認識し合っていくか？
大変共感いたしました。(50代)

- ・シンポでのコメント、良かったですね。(60代)
- ・長年伊勢湾を見てこられた立場から明解なお話が伺えた。(60代)
- ・伊勢湾の歴史がよく分る説明だった。(60代)
- ・臭い伊勢湾について考えさせられました。(60代)
- ・環境立法はいろいろあったが、さて。(60代)
- ・歴史を感じる講演が大変よく理解できた。(70歳以上)
- ・老人代表。(70歳以上)
- ・最後の「消費」「Development」についてのお言葉が印象的でした。成長しない「豊かさ」
素敵です。(記入なし)

③ 報告「伊勢湾の流れと答志島の漂着ごみ」(千葉賢)

- ・分りやすく良かった。Q:海が汚れているのは泥のせいでしょうか？泥をなくせばもっと海
が美くなるのでしょうか？(30歳以下)
- ・様々なシミュレーションやデータを元にしたお話で面白かった(30代)
- ・もしかしてゴミが減っている？水がきれいになっている？と希望が持てた(30代)
- ・環境を考えるにはユニークなアプローチ。海岸や河川の現場に出るだけでなく大きな視点から
の仮説を提供できるこういう仕事も必要だろうと思った(30代)
- ・貧酸素、無酸素のメカニズムが少し分かりました。対策を考える上で大切ですね。千葉さん、ク
ールで素晴らしかったです。(30代)
- ・このことについて何も知りませんでした。(40代)
- ・ゴミの流れは見える化で良かった。ビデオ監視は継続すべき。(40代)
- ・シミュレーションによる話が良かった。(40代)
- ・伊勢湾周辺の人間の活動が海の影響に与える影響は、複雑な条件との関わりで、結果として出
ているということが印象的でした。(40代)
- ・貧酸素問題で漂着ゴミの問題を再認識した。(50代)
- ・漂着ゴミのコンピューターシミュレーションを愛知、岐阜の人たちにもっともっと見てもらい
たいです。(50代)
- ・大変分りやすい説明だった。(60代)
- ・貧酸素海の研究がある程度理解できた。(60代)
- ・ゴミとは何か、考えさせられました。(60代)
- ・コンピューターシミュレーションの環境問題への利用。(60代)
- ・大変関心の深い分野なので、これからもご支援をいただけますよう。(70歳以上)
- ・③④⑤3人3様の若さ、頼もしい。(70歳以上)

④ 報告「ウミガメが上るハマづくり」(森一知)

- ・ウミガメ保存会の活動、すごく楽しそうです。一回どこかで参加させてもらいます。(30代)
- ・毎月、何年も続いてすごいなあと思えてきた。(30代)
- ・四日市のために…。我が町が美しくあってほしい。同じように考える方が多いのでは？
(40代)
- ・南の島に行かないとウミガメの産卵は見られないと思っていました。(40代)
- ・森さんと同じ世代であり、生き方をいろいろ考えて聞かせてもらいました。(40代)

- ・市民活動が地域、伊勢湾を支えていけると希望が持てる。(40代)
- ・もう少しカメについて聞きたかった。(40代)
- ・ウミガメが産卵して帰って行ける砂浜を取り戻すための努力と、それを一瞬にして元の木阿弥にしてしまう水の力に驚かされた。(40代)
- ・活動への熱い思い、志を感じた。(50代)
- ・石油(プラスチック)に依存しない暮らし、木を使う暮らしを進めたいですね!(50代)
- ・具体的な取組み・元気のよい報告よかったです。(60代)
- ・実践(活動)を通じた話で、大変共鳴できる報告だった。(60代)
- ・保存までの7年の歴史が良くまとめてあった。(60代)
- ・昨年1回清掃に行きました。今年は必ず2回以上行きます。(60代)
- ・海を楽しむことの素晴らしさを感じました。(60代)
- ・たった一回の雨で海岸がゴミだらけ、ウミガメのふるさと四日市が印象に残った。(60代)
- ・継続は力なり、をどこまでも。(70歳以上)
- ・活動の広がりには、人と人とのつながりも大きいだろうな、と思いました。(記入なし)

⑤ 報告「木曾三川の魚たちと伊勢湾」(向井貴彦)

- ・長良川河口堰が魚の生態を阻害していることが良くわかった。(30代)
- ・山・川・海はつながっているんだなあ、広い視野で考えなければと思いました(30代)
- ・長良川河口堰の問題を復習すると同時に、川と海の環境は不可分であるということを知ることができた。(30代)
- ・知らないことばかりでした。ヨシ帯、藻場を「ゆりかご」と言われていたのが印象的。(40代)
- ・河口堰の負の側面が良く分かりました。(40代)
- ・上流とつながっていると感じました。(40代)
- ・唯一、長良川河口堰のことが少しだけ聞いた。(40代)
- ・川の上流から海までの一つながりの環境の中で、互いに影響し合い年々さまざまな魚が生きている様子が良く分った。(40代)
- ・川の魚の1/3は海と行き来する!こんなに多いんですね。びっくりしました。(50代)
- ・学者の中で“唯一の市民派”。(60代)
- ・魚は昔から食べられていて当たり前。食べられなくなったのは人間が勝手に閉じ込めてしまったから。河口堰はもう20年にもなるので無くしてほしい。自然がどんなに大切か見直してほしい(60代)
- ・魚を実際に採集しておられるので興味深かった。(60代)
- ・川の魚たちが良く分った。(60代)
- ・伊勢湾の水量600t、1年間に伊勢湾に注ぐ流量200t、この話はいろんな不思議があると思いました。(60代)
- ・アユカケはほとんどいなくなった。一夏に126匹が数年で2匹に、が印象に残った。(60代)
- ・率直なご発言に感動した。(70歳以上)
- ・河口干潟の重要性について述べられた点、大切なことと思いました。(70歳以上)
- ・山と海が本当にイミで結びつき続けるように!と思います。(記入なし)

3. 今後の私たちのすべきことについて、ご提案・ご意見がありましたら、お聞かせください。

- ・四日市は四大公害で、環境豊かで住民の環境意識が高いと思っている（自分は）。なので、同じ公害の地、新潟や富山などとネットワークを作り全国に発信できないか。（30歳以下）
- ・少しむずかしかったので一般の人たちに知ってもらうには、絵本やアニメで知らせてもらうのはいかがでしょうか？（30歳以下）
- ・大学生が大学生の声をあげていくこと！（30歳以下）
- ・人が汚さない、きれいにする、自然の回復、生きもの、植物の力を生かす。でもその前に、現状をもっとたくさんの人に知ってもらわなければと思います。（30代）
- ・「正しく知る」「何が起きているのか知る」「情報発信（勿論調査が必要）&受信」（40代）
- ・徳山ダムの放水路の話がありましたが、伊勢湾流域圏の公共事業について考える行動等ができればと思います。（40代）
- ・内陸と沿岸の交流の大切さを感じました。（40代）
- ・海のこと、川のことを最も良く知るのは漁師の言葉をもっと聞き、学ぶべきかと思いました。（40代）
- ・アピール文、口語にしたいです。（40代）
- ・次世代の育成-シニアだけでなくジュニアを巻き込むべきと思う。学生も巻き込む。（40代）
- ・流域圏という広いまとまりで環境の改善に取り組んで行くべきだと思うので、上流と下流のネットワークも大事だが、河川や海の管理に係わる人が更に連携して取り組む必要があると思います。（40代）
- ・たくさんの方の話聞くのも大切だが、もう少し一人の方の話をじっくり聞いて理解を深めたかった。この手のシンポに出るといつも思うが、問題点はいくつか理解を得ることはできるが、じゃあどうすればいいのかについてはあまりにというか、結局、わからない。自分が日々やることも大切だけど、何と闘わなきゃ行けないのか知りたい。消化不良になってしまう。（40代）
- ・話すペースが早すぎて、面白い資料にもかかわらず、理解できずに過ぎて行きます。私だけだろうか。もったいない。（50代）
- ・愛知県の河口堰検討委員会にはいっており、三重県にも利水の体制の転換を求めたいと思っています。郡上、岐阜とも伊勢湾の活動がつながっているようですが、また一緒に集まればと思います。（50代）
- ・とにかく行動。なるべく参加します。（50代）
- ・山・川・海… 関係の深さを多くの人たちに知ってもらう活動をしていく必要性を感じた。（60代）
- ・河口堰のゲートを上げよう。（60代）
- ・アピールを各県、中部地方整備局に送っておいてください。（70歳以上）
- ・本日の講演内容について、所属している団体で発表させていただきます。そのことにより、ちょっとづつ環境保全に役立つと考えています。（70歳以上）
- ・生活を Simple にする。石原さんが言われたように。（70歳以上）
- ・自然は僅かに残されたものを公園のようにして、イベント的に保護や体験するものではないと思います。今はあまりにも自然に触れる機会がなさすぎる。手をつけない自然から、里山・里川のように人の手を入れて利用し続ける自然を生活の中に取り戻したい。（記入なし）

***あなたは、この集会を何で知りましたか。(42人中)複数回答あり。**

- 1 主催団体の機関誌など ⑮
- 2 ちらし ⑪
- 3 新聞記事・ラジオなど ②
- 4 知人から ⑬
- 5 HP ②
- 6 その他 メールリスト ④
- 四日市大学 ①
- 森さんから①

***あなたのお住まいはどちらですか。(できれば詳しく)**

- 1 三重県 23 (四日市、鈴鹿市、津市、桑名市、東員町、伊勢市)
- 2 岐阜県 ⑥ (岐阜市、羽島市、各務原市、大垣市)
- 3 愛知県 ⑬ (名古屋市、常滑市、豊橋市、春日井市、一宮市)
- 4 その他 0

***あなたの年齢**

- 1 30以下 ③
- 2 30代 ③
- 3 40代 ⑨
- 4 50代 ⑩
- 5 60代 ⑩
- 6 70以上 ⑥
- 不明 ①

***あなたの性別**

- 1 男 30
- 2 女 ⑫